



いつついし自治会報

4月号

557号

<https://fukumitsu-kc.7104.info>

「火伏訓練」が行われました

2月22日(土)氷点下で雪が降る中、令和7年福光地区火伏訓練が行われました。今年は、福光新町の神明宮から出火し、強風により東新町に飛び火したことを想定して行われました。

神明宮前では、新町自主防災会による初期消火訓練・通報訓練が行われ、飛び火先の東新町でも東新町自主防災会による初期消火訓練・通報訓練が行われました。福光分団のポンプ車や小型ポンプによる放水活動や水膜ホースによる延焼防止活動、手引きポンプによる中継送水や放水が行われました。

訓練終了後には福光福祉会館前での閲団が行われました。閲団終了後、福光宇佐八幡宮に移動して火伏祈願神事が行われました。雪の降る中、宇佐八幡宮前に消防団のほか、いつついし自治会のメンバーなどが整列し、肅々と火伏祈願神事に参列しました。その後、福光交流センターに移動し、火伏訓練式典が行われました。参加された皆様ありがとうございました。

時節柄まだまだストーブなどを使われると思いますので、火の元には十分注意いただくようお願いいたします。



火伏祈願神事



通報訓練



初期消火



放水活動



水膜放水



閲団



「防災訓練実施しました」

3月9日(日)午前9時より、各町内会長、安全部会員、地区の防災士の方々など30名に参加していただき、交流センターの避難訓練と避難所設営訓練を行いました。

避難訓練では、1階炊事場のガスコンロから火災が発生した想定で、初期消火・館内放送・119番通報・避難確認などを行いました。

避難所設営訓練では、避難者の受付、段ボールベッド・パーテーションの組み立ての演習を行いました。



初期消火



館内放送



119番通報



段ボールベッド組立





避難者の受付



パーティション組立



3月詠草

福光短歌会

摘み置きし蠟梅の香の漂ひてかすかな春に外の雪深し	大寒波除雪を急ぐも積もる雪いつも残雪その下にあり	生くるとは後悔しない責めないと娘に教えられ哲学を知る	立春や陽ざしが戻った公園に子供ら数人凍み面を歩めり
桃野 瑞恵	宮岸 昇	斉藤よしえ	宮崎 平作

福光俳句会

北の屋根小さき氷柱育ちたり	校舎よりこきりこの歌春めきし	雪の壁つき抜く一枝芽のほぐる	猫柳芽も花も根も生花へ	春の風邪あなどり永く完治せず	室の花笑みているかに語るかに	三尺の雪積みあげて仰ぐ空	寺の梅見るや数珠手に庭巡る	細路地の寒灯雨の糸映し	
山下 喜就	安田 富子	名村 五月	中山 朝	直井 真	利川 輝	尾崎 悦子	大浦 昌美	梅島くにを	駒形 隼男

4月

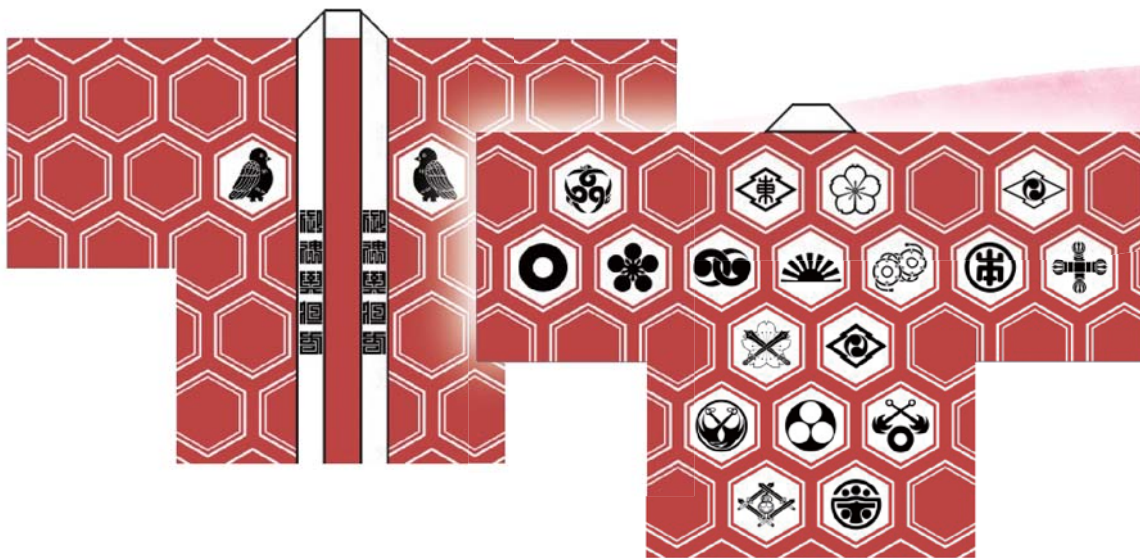
行事のお知らせ

- 1日(火) 13:30～ そくさい会
- 10日(木) 10:00～ 貯筋体操教室(鶴友会)
- 15日(火) 13:30～ そくさい会
- 20日(日) 春季例大祭 神輿巡幸
- 22日(火) 19:00～ 町内会長会
- 24日(木) 10:00～ 貯筋体操教室(鶴友会)
- 25日(金) 14:00～ 福寿大学(鶴友会)
- 26日(土) 10:00～ いつついし自治会総会

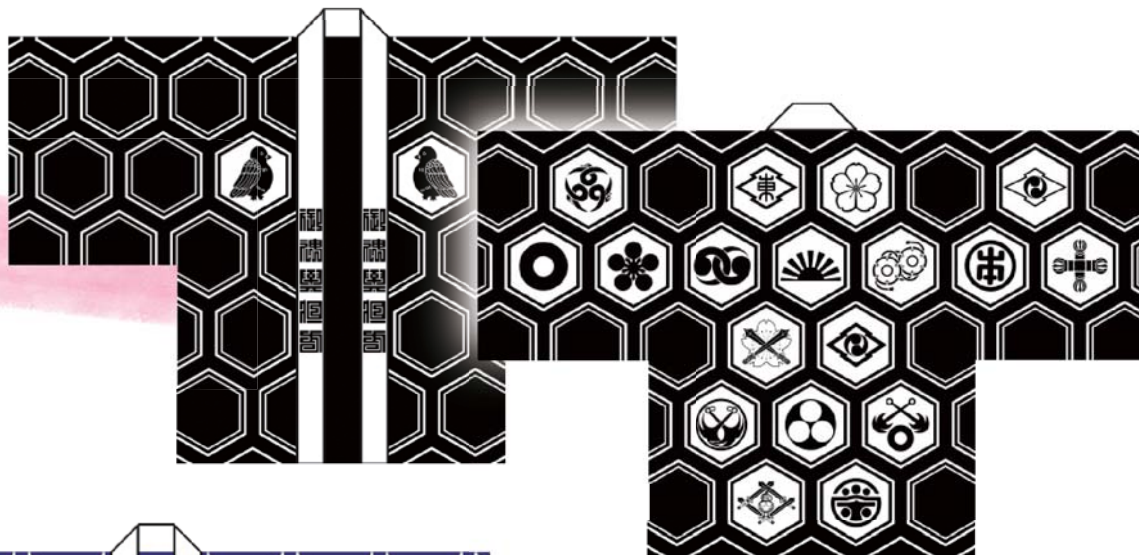
福光地区

令和7年 御神輿担方 法被デザイン

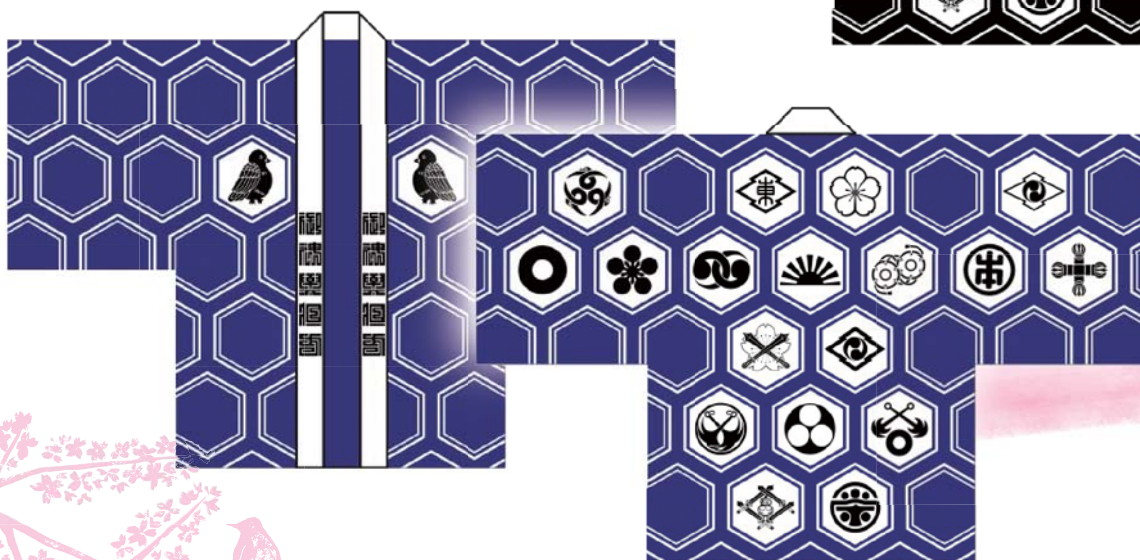
医桜会
61歳



来桜会
42歳



巳令会
25歳



令和7年度担ぎ方は、令和6年度担ぎ方の皆様が製作した法被を受け継ぎ、着用させていただきます。